

令和7年度アウトリーチ型家庭教育支援研修実施要項

1 趣 旨

各市町の家庭教育支援チームや家庭教育支援に携わる関係者に対し、アウトリーチ型支援に対応した研修を実施し、家庭教育支援者としての資質・能力の向上を図る。

2 主 催

広島県教育委員会（広島県立生涯学習センター）

3 ねらい

家庭教育支援を充実させるために、家庭教育支援者としての資質の向上を図る。

- ・現代の家庭を取り巻く現状と課題を理解することができる。
- ・事例発表や意見交流などにより様々な家庭教育支援の実際について知ることができる。
- ・支援が必要な人に支援や情報を届けるための「みんなの居場所」について、自市町の実態に応じて考えることができる。

4 対象、定員

(1) 対 象

ア 家庭教育支援チーム・家庭教育支援に携わる関係者

例：親プロファシリテーター、読み聞かせボランティア、放課後子供教室支援員 等

イ 市町の生涯学習振興・社会教育行政関係職員等

例：生涯学習振興・社会教育行政担当課職員、社会教育主事、生涯学習センター職員、公民館・公民館類似施設（コミュニティセンター等）・その他の社会教育施設職員

(2) 定 員

40人程度

5 実施方法

集合・対面及びオンライン

6 研修会場

サテライトキャンパスひろしま 504中講義室

（広島市中区大手町一丁目5番3号 広島県民文化センター5階）

7 日程・内容

令和7年9月5日（金）13:25～16:40【受付・ログイン13:00～】

日時	内容	講師等
13:25～13:45	オリエンテーション・アイスブレイク	
13:45～14:00	【説明】 家庭教育支援の現状と課題 説明を通して、次の項目について理解します。 ・今、求められている家庭教育支援 ・支援者に期待される役割	広島県立生涯学習センター 社会教育主事
14:00～15:10	【講義】 「子どもも大人も心が軽くなる 居場所づくり」（仮） 居場所づくりの参考となる事例を聴き、自市町での家庭教育支援の取組について考えます。 【質疑応答】	宇部市立東岐波小学校 教頭 貞平 理恵 （まんま会 代表）
15:10～15:20	休憩	
15:20～16:30	【演習・意見交流】 「みんなの居場所づくり」 「みんなの居場所」について、自市町の家庭教育支援の実態を分析し、実態に応じた「みんなの居場所」について考え、意見交流します。	宇部市立東岐波小学校 教頭 貞平 理恵 （まんま会 代表）

	【フィードバック】 演習・意見交流のフィードバックを行います。	広島県立生涯学習センター 社会教育主事
16:30～16:40	【振り返り】 【事務連絡】	

8 受講申込

(1) 申込方法

別紙受講申込書（Excel）に各市町担当課で取りまとめの上、電子メールで申し込んでください。

送信先メールアドレス：sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

件名：【市町名】令和7年度アウトリーチ型家庭教育支援研修受講申込書

(2) 申込期限

令和7年8月29日（金）

9 問い合わせ先

広島県立生涯学習センター

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7番47号

電話 082-248-8848 ファクシミリ 082-248-8840

電子メール sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

アクセス

《会場までのアクセス》

○路面電車（広島電鉄）

◆「本通」駅下車、徒歩5分

◆「紙屋町西」駅下車、徒歩3分

○広島バスセンターから徒歩3分

○バス 「本通」下車、徒歩5分

○アストラムライン 「本通」駅下車、徒歩5分

※隣接の駐車場は有料（割引等のサービスなし）です。できるだけ公共交通機関にてお越しください。

